

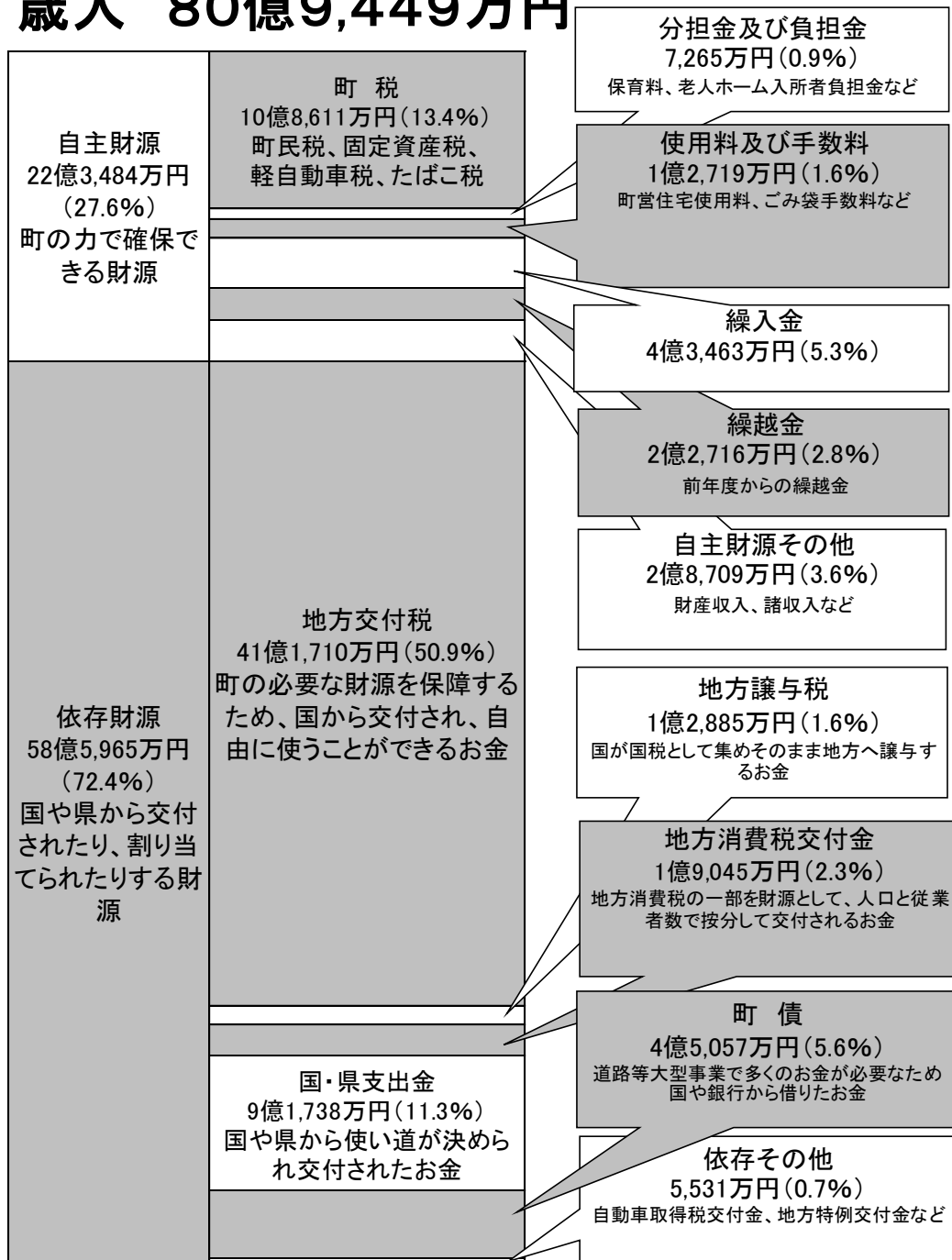
平成29年度一般会計等決算報告

●平成29年度佐久穂町の各会計の歳入歳出決算が9月の定例議会で認定されましたので、一般会計を中心にお知らせします。

●一般会計の歳入決算額は80億9,449万円、歳出決算額は78億434万円、当年度で事業が未完了であったため翌年度へ繰り越す財源が3,973万円、歳入歳出を差し引いた実質収支は2億5,043万円となりました。そのうち1億2,600万円を減債基金へ積み立て、残りの1億2,443万円を平成30年度の一般財源として繰り越しました。

【歳入】

歳入 80億9,449万円

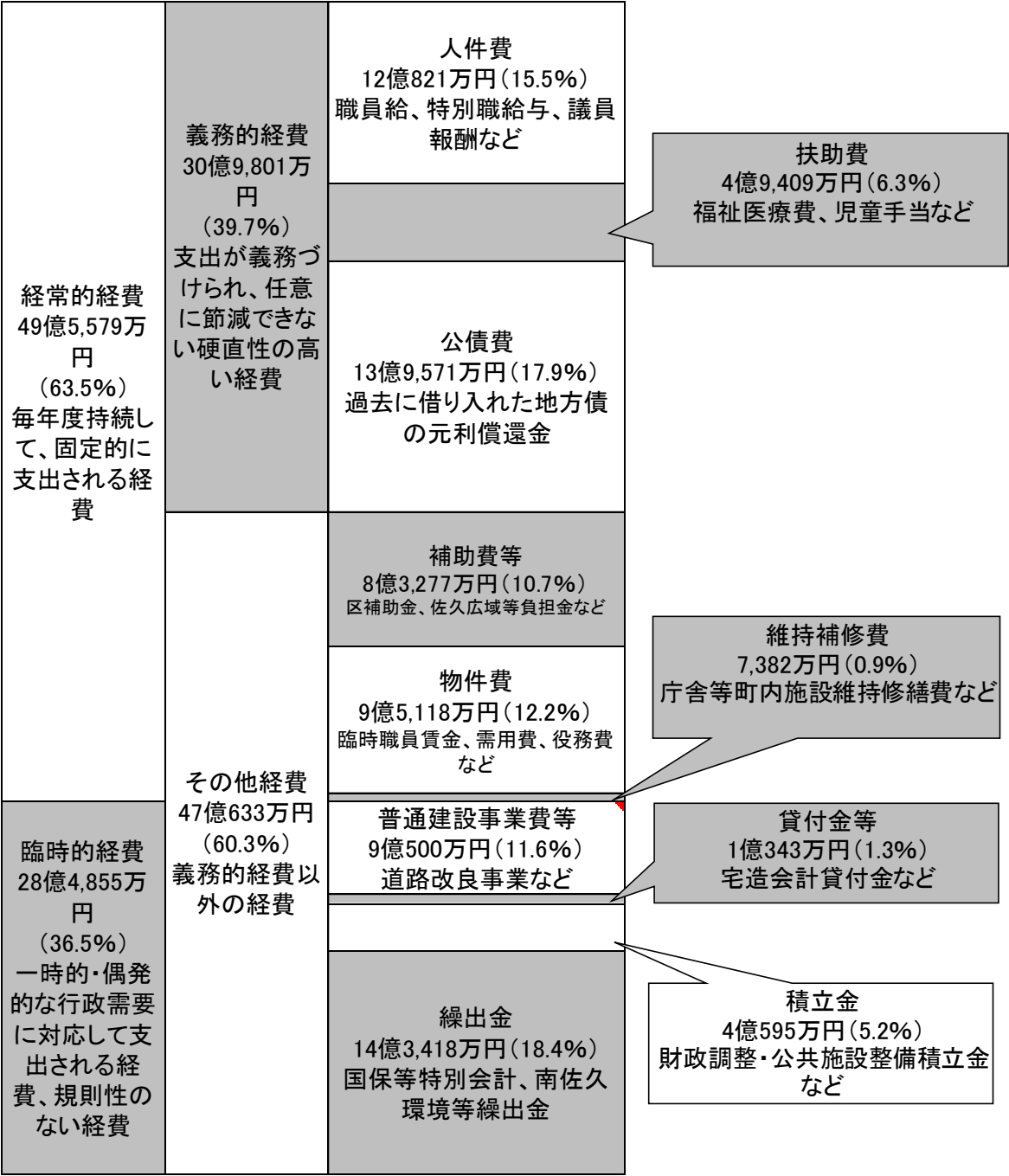


◎歳入総額は前年度より3億6,255万円の減となっています。主なものとしまして、地方交付税は前年度より2億3,362万円(5.4%)減、特別会計からの償還金減などの影響で諸収入が前年度より2億6,052万円(62.0%)減、国庫支出金が臨時福祉給付金減などの影響で8,140万円(14.3%)の減となりました。一方、繰入金

は財政調整基金取崩しの影響で9,277万円(27. 1%)増の4億3,463万円、県支出金は長野県地域医療介護総合確保基金事業補助金の増などにより前年度より7,479万円(21,3%)増加し4億2,814万円となりました。

【歳出】

歳出78億434万円



◎歳出総額は、前年度より2億6,354万円の減となっています。主なものとしまして公債費は元利償還金の減により前年度比1億9,635万円(12. 3%)減となりました。また、物件費は電算システム共同化移行データ作成委託料の減など1億6,708万円(14. 9%)減となっています。一方、普通建設事業費は町単道路維持改良事業の増等があり前年度比1億48万円(12. 9%)の増となっています。

【町の財政を一般家庭の家計に例えたら】

※28 年度年間総収入 500 万円の家庭を基準に想定

町の財政状況（一般会計）			一般家庭に例えた場合_29年度			割合	28年度
歳入	町税	10億8,611万円	収入	給料	64万円	13%	64万円
	諸収入、分担金・負担金、財産収入など	4億8,694万円		パート収入	29万円	6%	41万円
	地方交付税、国県支出金など	54億908万円		両親・兄弟からの援助	320万円	67%	333万円
	繰入金	4億3,463万円		預金の取崩しなど	26万円	5%	20万円
	繰越金	2億2,716万円		前年の残り	13万円	3%	14万円
	町債	4億5,057万円		ローン借入れ	27万円	6%	28万円
	合計	80億9,449万円		合計	479万円	100%	500万円
歳出	人件費	12億821万円	支出	食費	71万円	15%	71万円
	扶助費	4億9,409万円		医療費	29万円	6%	28万円
	公債費	13億9,571万円		ローンの返済	83万円	18%	94万円
	普通建設事業費、維持補修費	9億7,882万円		自宅の修繕・増改築	58万円	13%	50万円
	物件費	9億5,118万円		消耗品・光熱水費・保険料・備品購入など	56万円	12%	66万円
	補助費、貸付金	9億3,620万円		親戚や友人への援助	55万円	12%	50万円
	積立金	4億595万円		貯金	24万円	5%	23万円
	繰出金	14億3,418万円		家族への援助	85万円	18%	94万円
	合計	78億434万円		合計	461万円	100%	476万円
町債残高		66億360万円	ローン残高		337万円		390万円
基金残高		76億9,646万円	貯金残高		463万円		455万円

◎ローンの返済（公債費）と家族への援助（繰出金）が約 20%ずつを占めています。ローンの返済により、ローン残高（町債残高）は大幅に減少しました。

食費と医療費、ローンの返済の3つは、義務的経費といって毎年、必ず支払わなければならないお金です。この負担が大きいほど家計のやりくりも大変になっていきます。また、自分で稼げる収入（給料＋パート収入）は昨年より若干減少し約 19%となっており、両親等からの援助に依存した家計になっています。

ここ数年、少しでも暮らし向きが良くなるように努力してきた結果、「貯金が増え、借金が減る」という傾向にありますが、両親兄弟からの援助（地方交付税）が段階的に減少し、町村合併による特例措置が平成 31 年度をもって終了します。今後、自宅の大規模な修繕等（道路・橋梁の維持補修、統合庁舎等）、避けて通れない大事業が予定されているため、両親兄弟からの援助が減った分を全て貯金でまかなうことは難しい状況です。収入を増やす努力も必要ですが、引き続き支出を減らす取り組みも大事になってくると思われます。

【平成 29 年度に実施した主な事業】

	主 な 事 業	事業費 (万円未満四捨五入)	事 業 内 容
総務関係	街灯LED化事業	434 万円	町内の街灯202灯をLED電球に交換
	衆議院議員総選挙経費	931 万円	10月22日執行の衆議院議員選挙の経費
	区活動への助成	1,337 万円	町内58区へ区活動助成金の交付
	デマンド交通交付金	2,897 万円	商工会運営への交付金 年間延べ利用者数20,735人
	集落点検事業	462 万円	10集落で意見交換会を実施
	辺地共聴施設整備事業難視聴対策工事	3,370 万円	ケーブルTV停波による難視聴地域へのアンテナ設置工事等
	固定資産基礎調査資料整備事業	832 万円	宅地比準地の再評価業務
民生関係	臨時福祉給付金事業	3,628 万円	臨時福祉給付金支給2,283人
	高齢者福祉施設指定管理委託	769 万円	「花の里ふれあい」「こまどり」施設管理
	障がい者支援	2億6,613 万円	サービス給付費、更生医療、補装具等
	障がい者施設指定管理委託	1,090 万円	障がい者福祉施設「陽だまりの家」指定管理委託
	福祉医療費	5,528 万円	0歳～高校生、障がい者等の一定資格者2,812人対象
	出生祝い金	315 万円	第1・2子5万円、第3子以降10万円 52名対象
	学童クラブの運営	1,490 万円	2箇所運営、年間延べ利用者数18,067人
	児童館の運営	908 万円	旧中央小で運営、年間延べ利用者数8,282人
	児童手当	1億4,636 万円	児童手当の支給
衛生関係	保育園の運営	9,251 万円	栄、海瀬、八千穂の3園で運営
	福祉と健康のつどい	110 万円	町内外各種団体等の協力のもと約1,000人が参加
	予防接種	2,132 万円	乳幼児予防接種、インフルエンザ
	各種検診等の実施	3,139 万円	集団検診898人、町民ドック573人等
	母子保健事業	923 万円	妊婦健康診査助成延べ1,094人、子育てランド等の実施
	合併処理浄化槽設置	216 万円	合併処理浄化槽設置補助金、6基
農林関係	一般廃棄物処理事業	1億2,276 万円	ごみの収集運搬、処理業務
	農業次世代人材投資事業	1,200 万円	始めて5年以内の新規青年就農者への交付金 8名
	中山間地域農業直接支払事業	2,857 万円	遊休荒廃農地の発生防止等により優良農地を確保 50集落
	農作物鳥獣害防止対策	158 万円	農家等による柵等設置に対する補助、資材支給
	有害鳥獣の駆除	969 万円	農林業被害を防ぐため捕獲報償金 シカ920頭捕獲等
	森林造成事業	7,109 万円	更新一貫施業、松くい虫対策等
	町単土地改良事業	6,569 万円	農道や農業用水路等の改修工事18ヶ所
商工関係	商工会活動事業補助金	950 万円	商工会活動への補助
	小規模事業者持続化補助金	61 万円	国の補助制度に上乗せで実施 6件
	八千穂高原自然園・花木園	309 万円	自然園来園者数12,428人、花木園来園者数1,135人
	白駒線バス運行事業	737 万円	佐久平～麦草峠間 輸送人員延べ2,332人
	休養施設管理費	2,289 万円	八千穂レイク、駒出池キャンプ場等の管理
土木関係	町単道路維持改良工事	6,571 万円	地区要望箇所を精査、道路改良工事等18ヶ所
	辺地対策事業	2,867 万円	地区要望箇所を精査 道路改良工事等4ヶ所
	高速道路推進事業	2億5,399 万円	負担金、工事請負5件等
	補助橋梁維持改良事業	1,200 万円	橋梁長寿命化修繕計画に基づき修繕
	町道の除融雪委託	1,994 万円	町内業者へ除融雪業務委託 出動時間681時間
関係防	消防ポンプ付軽積載車購入	929 万円	小型動力ポンプ付軽積載車購入、2台
	消防団等の経費	5,346 万円	消防団活動の経費 分団数7
教育関係	スクールバス運行委託料	1,862 万円	遠距離通学児童・生徒に係るスクールバス運行委託
	給食費補助金(小・中)	710 万円	1食あたり100円の補助(10月から開始)
	町費講師配置事業	2,687 万円	5年生から一部教科担任制実施のための講師6名配置等
	英語サポート事業(NLT派遣)	1,111 万円	小中学校での英語教育推進のため、NLT2名を配置
	図書館の運営事業	1,232 万円	蔵書整備、図書の購入等
	美術館の運営事業	754 万円	作品展示替え、宣伝広告、施設管理
	公園の運営事業	897 万円	元気が出る公園等の管理運営費 計6公園分

【特別会計_歳入歳出一覧】

(単位:円)

会計区分	会計名	歳入	歳出	差引額
普通会計	一般会計	8,094,494,260	7,804,336,423	290,157,837
	住宅改修資金等貸付事業特別会計	9,032,559	9,014,154	18,405
特別会計	国民健康保険特別会計	1,418,202,299	1,417,007,727	1,194,572
	介護保険特別会計	1,326,774,932	1,301,921,201	24,853,731
	簡易水道事業特別会計	24,106,154	22,452,177	1,653,977
	農業集落排水事業特別会計	74,957,715	72,278,065	2,679,650
	住宅地造成事業特別会計	34,319,065	34,318,800	265
	老人保健施設特別会計	378,280,397	375,375,597	2,904,800
	索道事業特別会計	118,487,077	118,454,046	33,031
	後期高齢者医療特別会計	130,551,500	130,517,956	33,544
	収益的收入及び支出	1,653,287,282	1,749,881,941	-96,594,659
病院事業特別会計	資本的收入及び支出	110,688,000	208,925,560	-98,237,560
		13,373,181,240	13,244,483,647	128,697,593

※病院事業会計における資本的收入が資本的支出に不足する額は、過年度分損益勘定留保資金で補填しました。(病院事業会計は、6月議会で認定されております。)